

# 美濃陶磁歴史館だより

美濃陶磁歴史館  
☎551245

企画展 「まさるときつねとこま犬」  
2月24日(日)まで  
同時開催 「土岐市文化財展Part1 文化財でたどる美濃焼の歴史」

## こま犬を作った美濃の陶工

市内の70体を超えるこま犬・<sup>まさる</sup>神猿・<sup>しんこ</sup>神狐の中には、奉納場所や年代が異なる物でも、同じ作者の名前が刻まれたり墨書されたりした物がいくつかあります。こま犬の制作を請け負う特定の陶工がいたようで、その代表が妻木の陶工「山本」です。江戸～昭和時代に代を替えながら多くの作品に銘を残しました。企画展では「山本」をはじめ久尻の陶工「理藤治」や駄知の陶工「亀吉」の制作物が集います。

ぼくらはそれぞれ  
40kg!



鉄釉狛犬(笠原神明宮蔵)  
多治見市指定文化財  
1794(寛政6)年  
刻銘 山本治良八宗和

ぼくは  
推定100kg!



鉄釉狛犬  
1797(寛政9)年  
刻銘 妻山半宗

ぼくらはそれぞれ  
推定120kg!



鉄釉狛犬(白山神社蔵)  
土岐市指定文化財  
1801(享和元)年  
刻銘 山本□衛宗和 ※□は判読不明

山本のこま犬は、どんどん巨大に!

## カガクへのトビラ Vol.2

核融合科学研究所 / 総合研究大学院大学(☎552222)

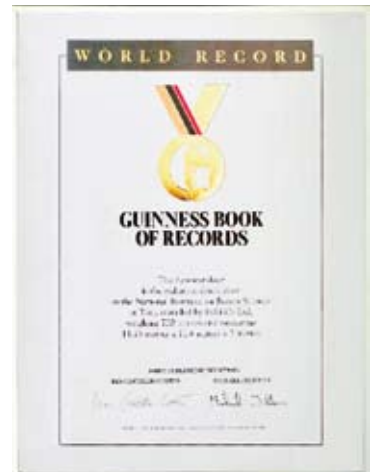
### 人工的に作られた最も高い温度と低い温度は何℃?

皆さん、人工的に作られた最も高い温度をご存じでしょうか? ギネス世界記録によると、スイスの巨大加速器で、鉛イオンを光に近い速度で衝突させたときに発生した温度は、なんと5兆℃! 私たち核融合科学研究所の主力実験装置、大型ヘリカル装置(以下LHD)が昨年1億2千万℃のプラズマ生成に成功しましたが、さすがに追いつけません。

それでは、最も低い温度は何度でしょうか。ギネス世界記録によるとマイナス273℃でした。あれ? 意外に小さな数字ですね。実は、高い温度には限界がありませんが、この世の中にマイナス273℃より低い温度は存在しないのです。マイナス273℃が本当の意味での零度と言えるので、「絶対零度」と呼ばれています。現実には絶対零度も達成不可能で、研究者はいかにそこに近づくことができるかを競っています。実はLHDの内部にはヘリカルコイルと呼ばれる超伝導磁石があり、運転中は絶対零度と3℃しか変わらないマイナス270℃に冷やされています。

ギネス世界記録にこそ登録されていませんが、プラズマの1億2千万℃とヘリカルコイルのマイナス270℃、こんなに極端に高い温度と低い温度が、1メートルぐらいの距離の中に収まっているのが、LHDの技術的に凄いところです。

さて、核融合科学研究所にはギネス世界記録に認定されているものがあります。それはLHDのある実験室の扉です。重さが720トンあり、世界一重い扉として認定されています。



ギネス世界記録認定証  
(核融合科学研究所にある世界一重い扉)

